

2019（平成31・令和元）年度事業状況報告書

定款第5条第1項の一から六に掲げる2019（平成31・令和元）年度の事業計画実施概要の報告は下記の通りです。

記

1号事業報告：大会セミナー等事業

(1) JACET 第58回国際大会（名古屋、2019）の開催

2019年8月28日から30日まで名古屋工業大学（愛知県名古屋市）において、「「ボーダレス」の先に変革する社会における英語教育（Beyond ‘Borderless’: English Education in a Changing Society）」をテーマにJACET 第58回国際大会（名古屋、2019）を開催した。約800人の参加者があった。本大会は、基調講演3件、海外提携学会代表による招待講演8件、全体シンポジウム2件、特別招待講演1件、国内招待講演1件をはじめ、中部支部企画として特別シンポジウム2件、State of the Art シリーズとして特別ワークショップ3件、特別委員会報告1件、賛助会員特別シンポジウム4件、賛助会員特別発表1件、特別企画ワークショップ2件、研究会ポスターセッション21件、Doctoral Thesis ポスターセッション6件、支部企画グローバルポスターセッション6件、SIG 研究会ポスターセッション21件、外部試験テストポスターセッション10件、ESP 産学連携ポスター発表6件と、多岐に渡る内容で行われた。一般発表としては、研究発表53件、実践報告33件、学生発表8件、シンポジウム7件、ワークショップ6件、賛助会員発表6件、ポスターセッション13件が行われた。また、今回初めてTravel Grantが海外からの発表者3名に授与された。

本大会の全体報告および基調講演、招待講演、全体シンポジウム、支部企画、特別企画ワークショップ、賛助会員特別シンポジウム、特別委員会報告は、12月に刊行した『JACET 通信 206号』に掲載し、学会ウェブサイトで会員に周知した。また、後援名義許可をいただいた文部科学省、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会への報告を行い、大幸財団に補助金交付後の報告書を提出した。

(2) JACET 第2回ジョイントセミナー（東京、2019）の開催

2019年8月20日から22日に玉川大学 大学教育棟2014において、第46回サマーセミナー&第7回英語教育セミナーを併せたJACET 第2回ジョイントセミナー（東京、2019）を開催した。“ELT materials development and use: Linking theory and practice”（これからの英語教材の開発と活用—理論と実践の連携を求めて—）というテーマのもと、シンガポール国立教育学院のWilly Renandya先生、玉川大学の小田眞幸先生、そして熊本大学の合田美子先生を講師として招き、講義とパネルディスカッション、さらに各講師による参加者のポスター発表へのコメント提供などが行われた（JAAL in JACET のポスター展示のほか、ポスター発表は9件、賛助会員（8社）による教材展示など）。参加者は118人で、活発な意見交換や情報交換が行われ、3日間の研修で当該テーマについての理解を深めた。実施内容については『JACET 通信 No.206』で報告した。今後も同一テーマでセミナーを開催し、成果をまとめて専門書として刊行する予定である。

(3) 支部大会の開催

以下のように、各支部において支部大会が開催された。披露された研究成果や知見が各研究者の研究活動に大きな道標となった。大会内容については、各支部ニューズレターで報告された。

- ・北海道支部大会 2019年7月6日
- ・東北支部大会 2019年6月29日
- ・関東支部大会 2019年7月7日
- ・関西支部大会 2019年11月16日
- ・中国・四国支部大会 2019年6月1日、10月19日
- ・九州・沖縄支部大会 2019年7月13日

(4) 支部講演会の開催

以下のように、各支部において講演会が開催された。披露された研究成果や知見が各研究者の研究活動の大きな道標となった。

- ・東北支部講演会 2019年11月24日
- ・関東支部講演会 2019年5月11日、6月8日、12月14日
- ・中部支部講演会 2019年6月15日
- ・関西支部講演会 2019年6月22日、10月5日、2020年3月14日(延期)
- ・九州・沖縄支部講演会 2019年7月13日、11月23日

(5) 支部研究会等の開催

以下のように、各支部において研究会等が開催された。披露された研究成果や知見が各研究者の研究活動の大きな道標となった。

- ・北海道支部研究会 2019年11月23日、2020年2月29日(開催中止)
- ・関東支部月例研究会 2019年4月13日、9月14日、11月9日、2020年1月11日
- ・中部支部研究会 2019年11月16日、2020年3月7日(開催中止)
- ・中国・四国支部地区大学間連携イベント Oral Presentation & Performance (OPP)研究会
2019年12月15日

2号事業報告：出版物刊行事業

(1) 『紀要』の刊行

2020年3月20日に『JACET Journal』64号を刊行した。英語教育の分野と応用言語学における質的研究や量的研究など種々の観点に基づく論文、リサーチ・ノート、及びブックレビューの3つの分野を応募を会員から募集し、厳正な審査を行い、掲載、非掲載を決定した。会員及び英語教育関係機関（国立国会図書館、大学基準協会、コンピュータ利用協議会、全国語学教育協会、海外提携学会等）へ送付し、日本の英語教育研究の最新情報を発信した。

(2) 『Selected Papers』の発行

2019年8月に『JACET International Convention Selected Papers』6号を発行した。国際大会で口頭発表（一般ポスター発表も含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えるため、また海外の学会や英語教育関係者に日本の研究をリアルタイムで発信するため、電子ジャーナル（オンライン）として発行した。

(3) 『JACET 通信』の刊行

通信を3回刊行し、大学英語教育関連の情報発信に寄与した。学会の最近の動向や優秀な大学英語教育を紹介することにより、会員の大学英語教員としての意識を向上させることができた。また、国内の他学会からの寄稿により、学際的な教育や研究の動向を知ることもできた。206号では第58回国際大会報告、第2回ジョイントセミナー報告、2019年度JACET賞報告、2019年度JACET名誉会長賞報告、2019年度トラベルグラント受賞報告を行うとともに、巻頭言では会長から「JACET創立60周年に向けての諸活動の概要—総務関連を中心に—」として2019年度以降の活動方針が掲載された。

『JACET 通信』205号 2019年7月1日刊行（日本語、ウェブサイト版）

『JACET 通信』206号 2019年12月1日刊行（日本語、印刷版）

『JACET 通信』207号 2020年3月15日刊行（英語、ウェブサイト版）

(4) 支部紀要の発行

各支部で紀要を発行し、会員及び英語教育関係者等へ送付した。支部紀要は、支部会員の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えた。また、日本の英語教育研究の最新情報を発信した。

『北海道支部紀要』16号	2020年3月20日
『TOHOKU TEFL (JACET 東北支部紀要)』8号	2020年3月31日
『関東支部紀要』7号	2020年3月31日
『中部支部紀要』17号	2019年12月25日
『JACET Kansai Journal』22号	2020年3月31日
『大学英語教育学会 中国・四国支部紀要』17号	2020年3月31日
『The JACET Kyushu-Okinawa Chapter Annual Review of English Learning and Teaching』24号	2019年11月30日

(5) 支部ニューズレターの発行

各支部でニューズレターを発行し、支部活動動向や、支部会員への英語教育に関する情報提供と情報交換を行った。

『JACET 北海道支部ニューズレター』33号	2020年3月30日
『JACET 東北支部通信』44号	2020年3月31日
『JACET 関東支部ニューズレター』13, 14号	2019年9月30日、2020年3月31日
『JACET Chubu Newsletter』42, 43号	2019年5月10日、2020年1月25日
『JACET Kansai Newsletter』83, 84, 85号	2019年6月17日、7月31日、11月1日

『大学英語教育学会中国・四国支部ニューズレター』23, 24号

2019年7月30日、2020年1月20日

『JACET九州・沖縄支部ニューズレター』35号

2019年4月2日

3号事業報告：表彰事業

(1) 大学英語教育学会賞の表彰

2019年8月28日から8月30日に名古屋工業大学で開催された大学英語教育学会（JACET）第58回国際大会（名古屋、2019）において、論文部門1件、新人発表部門1件の授賞を行った。受賞者に対しては賞状とともに記念品を贈呈した。

令和元（2019）年度授賞者

大学英語教育学会賞論文部門

受賞者：卯城祐司（筑波大学）、濱田彰（明海大学）、森好紳（白鷗大学）、細田雅也（東京都市大学）、多田豪（東邦大学）、神村幸蔵（筑波大学大学院生）、大河原にじ香（株式会社ビズオース）

対象業績：論文 “Goal-Oriented L2 Reading Processes in Maintaining the Coherence of Narrative Comprehension” (JACET Journal No. 62 (2018), pp.109-128)

大学英語教育学会賞新人発表部門

受賞者：福田晶子（立教大学大学院生）

対象業績：研究発表 “Changes in Learner Beliefs in Self-Regulated Learning: A Case Investigation of an English Self-Study”（大学英語教育学会（JACET）第58回国際大会（名古屋、2019）2019年8月28日発表）

その他の部門に関しては、今年度は該当者がなかった。

4号事業報告：協力事業

(1) 関係学術団体への派遣 I（海外提携学会）

① AILA（Association Internationale de Linguistique Appliquée）EIBC

2019年6月24日にフランスで開催された AILA（国際応用言語学会）の EBIC business meeting に、AILA 担当で AILA EBIC メンバーでもある委員を派遣した。会長・副会長・事務局長、前会長の報告の後、以下のような事項について審議がなされた。(1)名誉会員の選出について、(2)2018年度の活動報告と決算、(3)2019年度の予算、(4)AILA 年会費一部値上げについて、(5)各委員会報告(ReN、出版委員会、AILA-Europe, AILA-Middle East, AILA-East, AILA Latin America, 各国所属団体報告、言語使用に関する法律支援委員会、戦略的協働委員会など)、(6)新 affiliate members の承認(Indonesia, Thailand, Bosnia&Herzegovina)、(7)AILA 2020 Groningen 大会の準備状況報告、(8)AILA 2023 Lyon 大会の準備状況報告、(9)その他の報告・協議が行われた。

② The Joint Conference (KATE & PKETA 他) /KATE (The Korea Association of Teachers of English)、PKETA(Pan Korea English Teachers Association)大会へ派遣

2019年7月4日から6日に大韓民国で開催された2019 Joint International Conference on English Teaching and Learning in Korea に本学会代表者1名をKATEへ、もう1名をPKETAへ派遣し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

③ MELTA (Malaysian English Language Teaching Association)

2019年8月13日から15日にThe 27th MELTA International Conference がマレーシアのサラワクで開催された。本学会より学会代表者1名を派遣し、研究発表のほか、携学会関係者との意見交換を行った。

④ ALAK (The Applied Linguistics Association of Korea)

2019年9月28日に大韓民国で開催されたALAK 2019 International Conference に本学会代表者2名(内1名はAILA East Asia Symposium のJACET 代表)を派遣し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑤ ETA-ROC (English Teachers' Association of Republic of China)

2019年11月9日から10日に台湾で開催されたThe 28th International Symposium and Book Fair on English Teaching に本学会より学会代表者1名を派遣し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑥ Thai TESOL (Thailand TESOL)

2020年1月30日から2月1日にタイ王国で開催されたThe 40th Thailand TESOL and PAC International Conference に本学会代表者1名を派遣し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑦ RELC (Regional Language Centre)

2020年3月16日から18日にシンガポール共和国で開催された55th RELC International Conference に本学会代表者1名を派遣し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(2) 関係学術団体への派遣Ⅱ (国内提携学会)

① JALT (The Japan Association for Language Teaching)

2019年11月1日から4日に愛知県で開催された45th Annual International Conference on Language Teaching and Learning & Educational Materials Exhibition に本学会代表者1名を派遣し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(3) 提携学会からの代表者受け入れ

① JACET 国際大会での Reception 開催

2019年8月27日に開催された第58回(2019年度)国際大会学術交流レセプションに提携学会からの代表者を招待し、親睦を深めるとともに情報交換を行った。

② JACET 国際大会での提携学会学術交流会議開催

2019年8月28日に提携学会学術交流会議を行い、提携文書内容の再検討、共同研究活動の審議などを行い、各提携団体とのさらなる研究交流の可能性が広がった。

③ JACET 国際大会での招聘発表、シンポジウムの実施

2019年8月28日から30日に開催された第58回(2019年度)国際大会に、国外・国内提携学会からの代表者を招聘し、学術交流、協力活動に関する事業を計画し、招待講演に関わる手配、アテンドなどを行った。招待講演を通して各提携団体とのさらなる研究交流の可能性が広がった。

5号事業報告：調査研究事業

(1) 専門分野別の研究会活動

48の研究会がそれぞれの分野での調査研究を基盤として、会員の資質向上、書籍出版、教材開発、紀要等での論文発表などの活動を行った。それにより、大学英語教育の発展に寄与し、会員相互の専門知識と技能の向上、会員の知見による学術の発展及び社会への還元を行った。また、各研究会の研究成果物を可能な限り公開できるように、そのための整理を行った。

(2) JAAL in JACET 学術交流集会の開催

2019年11月30日に高千穂大学で「第2回 JAAL in JACET 応用言語学学術交流集会(東京、2019)」を開催した。「研究者間、研究会間、産学連携、学会連携など横のつながりを創り出すような学術交流集会」を目標として、研究発表30件、研究会のポスター発表17件、賛助会員展示13件、賛助会員プレゼン13件、そして、情報交換会、シンポジウム「応用言語学の言語横断的(Translingual) 連携の可能性」を実施し、154名が参加した。本学術交流集会の公式ホームページ(<https://jaal.site/2019/>)を設置し、情報を発信すると共に、情報交換会の報告書『第2回 JAAL in JACET 学術交流集会 情報交換会まとめ』、『JACET 通信』、論文集『JAAL in JACET Proceedings, Volume 2』(査読付き)を通じて、その成果を公表した。論文集については以下のウェブ上に置き、研究成果を国内外に発信した。

<http://www.jacet.org/JAAL in JACET Proceedings/JAAL in JACET Proceedings Volume2.pdf/>

(3) 全国都道府県英語教育研究テーマの調査研究

① 質問紙調査の実施

都道府県及び市レベルの自治体の教育委員会における英語教育振興のための取り組みを把握するために全国862のすべての都道府県及び市レベルの自治体の教育委員会に質問紙を郵送した。ウェブでも回答可とし、2019年7月から9月末まで実施した。回収率は全体で31%(266件)、都道府県単位で40%(19件)、市単位では30%(245件)であった。

② 分析結果の口頭発表

2019年11月30日に「第2回 JAAL in JACET 学術交流集会」で口頭発表(発表タイトル「全国都道府県英語教育研究テーマの調査研究—全国市レベルの取り組み—」)を行った。

③ 分析結果の出版

口頭発表だけでなく、成果を発刊して JACET 内外に公開するため、第2回 JAAL in JACET 学術交流集会の Proceedings に掲載した。(掲載タイトル「全国都道府県における英語教育研究の実態調査—全国市レベルの取り組み—」)

④面談調査の実施

自治体の取り組みを明らかにするという本特別委員会の目的を来年度に到達させるための準備として、2020年2月20日と21日に、他の教育委員会から注目される福井県教育委員会、福井県勝山市教育委員会での教員研修見学と面談調査を行った。

⑤分析結果の報告

質問紙を送った862自治体の教育委員会に、はがきにURLを記載した通知で2019年度分析結果を報告した。

6号事業報告：その他法人事業

(1) 理事会の開催

2019年5月19日、6月16日(午前)、6月16日(午後)、8月27日、12月22日、2020年3月7～11日(メール審議)の計6回、理事会を行った。

(2) 定例社員総会の開催

2019年6月16日に令和元(2019)年度定例社員総会を行い、平成30年度決算、令和元(2019)年度人事、諸規程の承認等を行った。内容はウェブサイトおよび『JACET通信』で報告した。

(3) その他の委員会の開催

定例の各運営委員会、運営会議、顧問会議、支部委員会、支部役員会を適宜行った。

(4) 『会員名簿』の刊行

会員情報の提供、定款等規則の開示を目的として『一般社団法人大学英語教育学会(JACET)会員名簿』を令和元(2019)年12月1日に発行した。

(5) JACETアーカイブの作成

2019年度は特にJACETサマーセミナーを中心とした学会の歴史に関する各種資料の整理、保存、調査研究を行った。収集、整理された資料を第2回ジョイントセミナー、第58回国際大会、第2回JAAL in JACET学術交流集会で公開した。

(6) 将来構想委員会

JACETという組織の将来を見据えた提言を行うための委員会として発足し、2019年12月21日に第1回将来構想委員会を開催した。本部支部を含めてJACET全体の現在抱えている課題の掘り起こしを行った。第2回を2020年3月14日に予定していたが、新型コロナウイルス感染症のために延期となった。

(7) 支部総会の開催

各支部において、支部総会を開催した。

・北海道支部総会 2019年7月6日

- ・東北支部総会 2019年6月29日
- ・関東支部総会 2019年7月7日、11月9日
- ・中部支部総会 2019年6月15日、11月16日
- ・関西支部総会 2019年11月16日
- ・中国・四国支部総会 2019年6月1日
- ・九州・沖縄支部総会 2019年7月13日

以上